

こすもす NO. 111

目次 P1 新年ご挨拶、福祉のつどい報告 P3~7 放課後等児童デイサービス自己評価結果報告
P2 避難訓練報告、まんぼう活動報告 P8 報告：会費ご寄付等受取、受賞、こすもすまつり

あけましておめでとうございます

昨年は、4月の大幅な報酬改定への対応、定額減税、BCP
電源補助金、居住支援補助金、処遇改善費の改定などによる
申請事務、経理事務などの事務量が大幅に増加しました。

また、職員の新旧交代があり、多忙な1年でした。

「乙巳（きのとみ）」は「再生と変化」を意味するとの
ことです。こすもすにおいても業務内容を見直し、「成長」
する一年となるようにしてまいります。

世界では、各地で戦争や紛争が起き、国と国が対立するような状況が生まれています。このよう
な状況を「再生」し「変化」するためには「対話」と「つながり」が必要です。こすもすにおいても
も「対話」と「つながり」を大切にして活動していきたいと思っております。

皆様にとって、「健康」で「成長する年」になるよう心から願っております。

理事長 吉田 謙



挿絵 稲田貴庸さんお年賀状より。

「ジムグリ」は、縁起がいい蛇だそうです。

福祉のつどいに参加しました。 12/7 於：東村山市民スポーツセンター

今回初めて、福祉のつどい実行委員として、参加させていただきました。各スポーツの関係者
の方、東村山高校の生徒さん、他事業所の方ともお話でき、とても楽しくて有意義な時間でした。
大人から子どもまで、たくさんの来場者があり、笑顔が見られたので、次回の福祉のつどいも、
楽しみです。

（実行委員 小野寺明香）



○ボッチャは、知っていたので、すぐできた。

○車椅子バドミントンで3回も4回も競技用車
椅子にのった。とても面白かった。

○アイフォンを使って的に命中させるビームラ
イフルは、すごかった。みんな当たりました。

○目をつぶって音の出るボールを受け止めるゴ
ールボールは難しかった。ボールが来ると目を
あけてしまった。

○ユニカールを教えてもらって、やりました。

以上、参加したまんぼう会員から感想をききま
した。

（まんぼう担当 渡邊雅美）



子どもたち避難訓練しました

児童デイサービス 楽しい放課後みんな

11月30日



画像左上・下)地震で、外へ出ました。
駐車場で、車が来るのを待ちましょう。
避難してきたら、本部のまんぼうの部屋
(1階)で、休みましょう。
画像中・右)近所の畑のおじさんが、
「サツマイモ堀り」をさせてくれました。
みんな大喜びの体験でした。



毎月1回やっている「みんなの避難訓練」です。
今回は、“外出先での被災からどう逃げるか？”が、
ミッションでした。

あらかじめ、子ども達に逃げ方を伝え、「全員が
助かる方法」を話し合いました。

車椅子の児童を皆で守りつつ、20分の道程をス
ムーズに動けました。(職員 鈴木勉、中里勇市)

2024まんぼうの外出支援活動

- 1月 初詣：鬼子母神、とげぬき地蔵(巣鴨)
- 2月 散策：氷川神社 菓子屋横丁、時の鐘(本川越)
- 3月 果物狩り(いちご)：和銅黒谷(秩父)
- 4月 散策：国立大通り、一ツ橋大学構内(国立市)
- 5月 ボーリング大会：久米川ボウル
散策：昭和記念公園 広場(立川市)
- 6月 見学：菖蒲まつり(北山公園)
見学：江戸東京たてもの園(小金井公園)
- 7月 旅行：1泊貸切バス(山梨県シャトレゼホテル)
カラオケ大会(栄町ふれあいセンター)
- 8月 散策：殿ヶ谷戸庭園(国分寺市)
- 9月 鑑賞：映画(航空記念博物館/所沢航空公園)
見学：国立極地研究所南極北極科学館(立川市)
- 10月 散策：神代植物公園バラ園、深大寺(武蔵野市)
- 11月 果物狩り(みかん)：小林農園(武蔵村山市)
見学：市民産業祭(天王森公園・市役所周辺)
- 12月 見学：イルミネーション(立川グリーンズスリーブス)



外出活動の楽しみは、
広いところで自由に動けること。
ランチで外食できること
まんぼうの仲間と一緒に行動できること

放課後等デイサービスガイドラインの自己評価の実施について

放課後等デイサービス事業所において、放課後等デイサービスガイドラインについての評価を 2024 年 11 月に実施し、評価結果に基づき 2024 年 12 月 23 日に事業所職員全員に共有し話し合いをしました。改善目標を立て、改善策を検討しました。評価結果、改善目標、改善策は下記の通りです。

記

1. 評価結果

- (1) 保護者向け評価表 18 名中 18 名回収（別添集計表ご参照）
- (2) 事業者向け自己評価表 15 名中 15 名回収（別添集計表ご参照）

2. 改善目標及び改善策

(1) 保護者会の開催

目 標：保護者会を開催し話し合い

改善策：コロナウィルスでの感染は少なくなったが、インフルエンザなどの感染がまだあり、感染対策を行った上で 2025 年度に保護者会を開催します。

(2) PDCA による業務改善への非常勤職員の参画

目 標：ミーティングを開催して PDCA による業務改善を図る

改善策：業務改善について常勤職員と一部の非常勤職員で行っているが、テーマによっては全職員に参加してもらい、業務改善を図る。

(3) 支援終了後の打ち合わせ

目 標：情報共有のやり方を工夫する

改善策：支援終了後は送迎の運転・添乗以外の職員で短時間でのミーティングを行い。参加できなかった職員に議事内容を伝える。

以上

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表:令和 7年 1月 11日

事業所名 楽しい放課後みんな

保護者等数(児童数)18

回収数 18

割合 100 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえ た対応
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	18	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切である	14	4	0	人出不足ではないかと思う。	人員を適宜採用
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされている	17	1	0		
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されている	18	0	0	]	
	⑤	活動プログラム が固定化しないよう工夫されている	18	0	0	外に出ることを中心に娘にとって良いプログラムで活動してくださっています。	
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	13	5	0		
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0	電話やメールで分からないことを丁寧に説明くださる。	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができている	18	0	0	家で出来ないことを体験させて頂き、一人で行えるようになり、感謝しています。	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	18	0	0		
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている	9	6	3		来年度保護者会開催予定
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	18	0	0	管理者から十分説明を受けました。	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	18	0	0		
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信している	16	2	0		
	⑭	個人情報に十分注意している	17	1	0		
非常時 等の 対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明 されている	16	2	0		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	16	2	0		
満足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしている	18	0	0	いつも楽しみにしています！ありがとうございます。風邪など体調が悪い時でも行きたがる位好きです。みんなが大好きで、毎日楽しみにしています。嫌がったり渋ったり全くしない。	
	⑱	事業所の支援に満足している	18	0	0	たくさんの経験をさせてもらい感謝しています。家庭のことをご配慮いただきありがとうございます。いつも助かっています。	

〇この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス自己評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	14	1	0	適切である。
	2	職員の配置数は適切であるか	14	1	0	急な休みでスタッフが少ないときがあり、児童発達管理責任者がカバーしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	1	0	スロープなど設置されている。
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	4	4	現在常勤が中心に行っており、今後は非常勤職員参画できる機会を増やす。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	15	0	0	保護者向け評価表を活用し業務改善に努めている。また、個別面談等での要望を、業務改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	14	1	0	WAMネットとこすもす通信にて公開している。新規採用の職員にも周知する。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	2	9	第三者評価は現状していない。第三者の方の意見を取り入れ、改善につなげている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	13	2	1	事業所内の学習会やミーティングを開催している。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	11	3	1	アセスメントを適切におこなっている。サービス計画を作成し、年2回保護者面談を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	13	2	0	標準化したアセスメントツールを使用している。全員に周知する必要がある。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	14	1	0	活動プログラムはチームで立案している。特定スタッフ中心になっている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	15	0	0	様々な活動プログラムを工夫して実施している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	14	0	0	平日、休日、長期休暇に応じた様々な活動プログラムを実施中。休日は調理・ドライブなどを取り入れている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	14	1	0	サービス計画は個別活動と集団活動を組み合わせて子どもの状況に応じて作られている。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	14	1	0	開始前に打ち合わせを行っている。
適切な 支援の 提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8	6	1	支援の振り返りは行われているが、業務の終了時間が異なるので、全員が同時にできないので、ヒヤリングしている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	13	1	1	日誌に記録をして、改善している。振り返りシートに気付いたことを記入している。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	14	1	0	定期的にモニタリングを行い、サービス計画の見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、合わせて支援を行っているか	13	2	0	ガイドラインの基本活動を参考にして独自の活動を行って行っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	13	2	0	障害児相談支援事業所とは常に連携をとっている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	15	0	0	定期的な情報共有のほか、適宜学校と連携し、適切に対応している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		15		現在医療的ケア児は受け入れていない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	6	1	7	保育所や幼稚園とは情報共有はできていない。他の事業所と情報共有はしている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	14	1	0	複数の利用者についてカンファレンスを実施して、支援内容等の情報提供を行った。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	11	1	8	児童発達支援センターは一昨年4月に開設されたが、助言や研修についてはまだ準備中。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	15	0	0	社会福祉協議会で夏休みに小学生がボランティアにきた2名の児童が定期的にボランティアで来ている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	13	2	0	法人としては自立支援協議会のメンバーで、積極的に参加している。自立支援協議会の中に、児童関係はない。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	13	1	0	連絡帳・メール・電話・面談等様々な手段で共有しており、共通理解を持てるように努力している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	5	ペアレント・トレーニングを行う人材が見つからない。代わりに、保護者と面接を行い、相談や助言を行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	14	1	0	運営規定をはじめ、支援内容、利用者負担については十分に説明し、理解を得ている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	15	0	0	保護者からの子育ての悩み等の相談を受け、適切な助言や支援を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	3	4	6	今年度は保護者会を開催しなかった。開催方法の検討が必要。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	15	0	0	苦情については、体制は整備され連絡体制についても説明している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	15	0	0	年4回の「こすもす通信」を発行や、活動内容を文書などで子どもや保護者に発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	15	0	0	個人情報については周知徹底している。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	15	0	0	障害のある子どもとのコミュニケーション方法を工夫している。身振りや表情からくみ取っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	14	1	0	地域で開催する催しに参加するなどに対応している。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	14	1	0	マニュアル作成済み。訓練実施。職員・保護者に周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	14	1	0	定期的に避難訓練を実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	15	0	0	虐待防止研修実施、チェックリスト実施済。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	15	0	0	身体拘束適正化の指針、身体拘束適正化委員会の開催、身体拘束適正化マニュアルを作成し、サービス研修を実施した。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	11	0	0	保護者と連携をとり適切に対応している。現在該当者はいない。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	15	0	0	ヒヤリハット事例集を作成して、話し合いを行っている。事例を元に話し合い、改善策を立てて対応している。

◇こすもす会費ご寄付等受領報告（2024 年 10 月 1 日 ～ 12 月 31 日）

【正会員会費】	戸塚由美様、増田耕太様、	金額計	6,000 円
【協力会員会費】	石原勇 様、匿名希望様 1 名	金額計	6,000 円
【ご寄付】	兼川静江様、清水國義様、増田耕太様、 匿名希望様 1 件	金額計	25,000 円

❀ 温かいご厚志とご支援に感謝いたします。皆様からお預かりした会費及び寄付は、“こすもす”が行う障害者の自立支援のための活動に使わせていただきます。ありがとうございました❀

◇ご寄付及び会費納入の皆様については、「こすもす通信」紙面でお名前をご紹介します。

次回は 4 月発行です。お名前のご掲載を希望されない方は、編集部までご一報下さい。

◇連絡先 特定非営利活動法人障害の自立を支える会こすもす Tel042-394-4805

〒189-0014 東村山市本町 3-19-57 1701 沢崎 B 棟 202

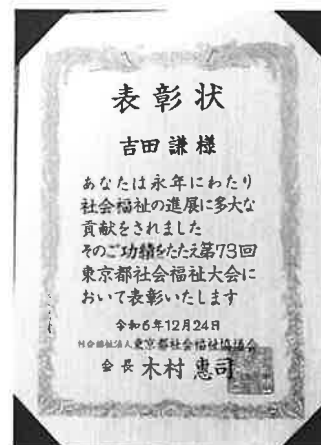
◇送金先 ゆうちょ銀行 00150-8-633844 名義：障害者の自立を支える会こすもす

受賞報告

令和 6 年 12 月 24 日、東京都庁で開催された第 73 回東京都社会福祉大会にて、当会の理事長吉田謙が、東京都社会福祉協議会会長より表彰状を授与されました。

東村山市で主に福祉及び街づくり分野でボランティア活動を 30 年継続してきた功績によるものです。

当会との関わりも、ボランティア参加が始まりでしたが、現在は理事長（H25 年～）を務め、傍ら東村山市社会福祉協議会理事、ボランティア懇談会代表、富士見町子どもサロン役員、市民活動よろず交流会役員、東村山市知的障害者相談員等の活動に全てボランティアで関わっています。こすもすの「障害のある人もない人も共に協力して福祉のまちづくりに貢献しよう」の目的を、今日も工夫しながら根気よくとり組まれています。



第 7 回 こすもすまつり 開催します❀

3 月 20 日(祝・木)
サンパルネ 2 階
コンベンションホール
開場

11:00～作品展等鑑賞等

開会

13:30～15:30(予定)

別紙案内参照

こすもす各事業所電話・FAX番号

本部	電話	042-394-4805	FAX	042-394-4809
居宅介護事業所 SESSE	電話	042-394-4805	FAX	042-394-4809
自立援助ホームまんぼう	電話	042-397-8116	FAX	042-306-0008
短期入所事業所 Doppo	電話	042-397-1334	FAX	042-306-0008
児童デイサービス				
楽しい放課後みんな	電話	042-399-2470	FAX	042-399-2471
グループホーム				
ピーナッツ第一	電話・FAX	042-395-4422		
ピーナッツ第二（くるみ）	電話・FAX	042-843-7017		

編集後記

年末年始休暇 9 日間という方もいらっしゃる 5 年ぶりの奇跡のカレンダーでスタートした令和 7 年です。幸せや成果も、そして、課題や稀に厳しい事も、みんなで分かち合える一年でありますようにと祈りました。本年も宜しくお願い致します。（編集部）